

川の国埼玉活力創出事業費 (令和2年度予算 3,177千円)

■ 事業の目的

- 県の魅力の一つである「川」を埼玉ブランドに押し上げ、『川の国埼玉』を県内外に浸透させます。
- 水辺空間の魅力を向上させるにより、県内の観光入込客の増加や民間投資の促進を図ります。

1 水辺に人が集まる

活力創出の
ステップ

好循環のスパイラル

2 水辺の活用価値が高まる

3 地域や企業の活動が促進される

魅力度・愛着度の向上
多彩な活用を促進

■ 主な取組内容

1 水辺に人を集め、『川の国埼玉』の認知度と価値を高める取組

- 「川の国埼玉」のPR 及び 埼玉の川遊びスポットへ観光客を誘致
 - ① 「るるぶ埼玉'21」で「川の国埼玉」特集ページ掲載します。
 - ② SNS (フェイスブック、ツイッター、インスタグラム) 広告を活用した情報発信をします。
 - ③ インバウンド対応版 「川の再生」PR冊子を作成します。
- 全国展開している ミスバリングプロジェクト「水辺で乾杯！」を推進
 - ・ バーベキュー場や市町村のイベント・祭りと連携して「水辺で乾杯！」を展開します。



2 地域や企業の活動を促進し、多彩な水辺空間を創出する取組

- 「水辺空間とことん活用プロジェクト」による賑わい創出
 - ・ 河川空間のオープン化 (国の規制緩和) により、地域活性化を目的とする営業活動を行う民間事業者が河川敷地を利用できるようになりました。
 - ・ そこで、県では埼玉の自然豊かな水辺空間やこれまでの川の再生事業で整備された水辺において、地域活性化のために河川敷地の商業利用を図りたい市町村・民間企業等を支援します。



○ 川の国埼玉未来塾 (地域住民参加型のワークショップ) の開催

- ・ 県内モデル地区で水辺空間の利活用促進やまちづくりに係るステークホルダーの皆様 (地域住民、行政職員、地域の商工観光事業者など) を対象にワークショップ開催します。
- ・ 多様な視点から議論することで、既成概念にとらわれない事業アイデアの発見、地域活動・イベントの企画や民間企業の参入の機運醸成を図ります。

